



<http://www.kinki-sha.org/>

近畿学校保健学会通信

No.152

2019年3月5日発行
近畿学校保健学会事務局
〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
関西福祉科学大学 大川研究室
TEL&FAX : 072-947-1307
Mail : kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp
振込口座 00940-5-181826

目 次

故 近藤文子先生 追悼文 2
故 後藤英二先生 追悼文 3
第66回近畿学校保健学会開催要項 4
第7回研修セミナー報告 10
第2回近畿学校保健学会幹事会議事録 11
第1回選挙管理委員会議事録 12
編集後記 12

会費納入と会員勧誘についてのお願い

今年も年度末となりました。本学会は会員の皆様の年会費を主な財源として運営しております。平成30年度の会費（3,000円）をまだ納めておられない方は、早急にお振込み下さいますようお願いいたします。

また、会員の皆様には、周囲の方々に本学会への入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。なお、入会案内パンフレットおよび入会申し込み用紙は、ホームページからダウンロード出来ますので、よろしくお願い申し上げます。

故 近藤文子先生のご逝去を悼む

本学会の名誉会員の近藤文子先生が、2018年7月8日静かに永眠されました。享年92歳でした。2年前に脳梗塞で倒れられ、それからはリハビリに努められ、最近では立つ練習をされていたと聞きますが、そんな中での残念な訃報でした。頑張り屋の先生らしい闘病生活だったと思います。

先生は、徳島に生まれ、旧制高等女学校を卒業されたのち、太平洋戦争の最中、愛国心と使命感をもって日本赤十字社救護看護婦(甲種)養成所に進学されました。卒業した1944年4月、陸軍からの招集により中国に赴き、現河北省北戴河の陸軍病院で従軍看護婦として任にあたられました。この地での看護は過酷を極め、多くの若者の死に向き合った経験について「最期を看取るのが一番つらかった」と答えられています。終戦を中国で迎えられ、混乱の中、ようやく帰国することができた先生は、徳島で結婚、子育て、そして教員生活を始められます。子育てで多忙だったこの時期にも、週末には神戸まで勉強に通われたと聞き、その向学心と意欲の高さに驚き、尊敬し、私は自らの怠惰を省みて反省したものです。

ご主人の勤務の関係で神戸に移られてからは、市立幼小中学校の養護教諭として勤務されました。その時代、生徒だった方々が、大人になられてからも近藤先生のことを慕われ、当時の様子を昨日の事のようにお話しされる様子から、先生が養護教諭として情熱をもって職務にあたられていたことや、先生の暖かい人柄を窺い知ることができました。私は、先生から当時の保健室での出来事や体験談を伺うことが楽しみで、そこから多くのことを学びました。ひとりひとりに寄り添う教育、未来を見据えた保健管理や保健教育など、小中学校の養護教諭の頃も、体育保健課指導主事の時も、大学で教鞭をとられていた教授時代も、常に時代の一步先を考え、養護教諭として何を大切にしなければならぬかを問われ続けたように思います。その思いの一端を書き記し、後々の養護教諭に役立つようにと文筆活動も継続されていました。大学を退かれた後も研究会を立ち上げ、後進の養護教諭たちの勉強の機会を提供されるなど、先生は常に養護教諭と共にあり、子どもたちの健康な未来を築くために心血を注がれたのです。

近藤先生が養護教諭になられた時代は、まだ養護教諭として地位向上や職務の確立に向けた取り組みを要する時代であり、いずれの勤務校においても意欲的に活動されたと聞きます。子どもたちの健康がいかに大切か、先生の養護教諭への思いの根底には、従軍看護婦としての体験があったのでしょうか。「若者を健やかに育てたい」との強い思い、実感をもって感じた「いのち」の重さ、あの時の記憶が強く刻まれ先生を突き動かしていたのでしょうか。

養護教諭を指導し牽引される立場になっても、多くの養護教諭の悩みに寄り添い、励まし、力になられていました。強く優しい私たちのお母さんでいてくださったと思います。惜しげもなく、経験したあらゆることを伝え、多くの後進を育てられたことを私たちは決して忘れることはないでしょう。先生のお人柄をしのびつつ、ご冥福をお祈り申し上げます。

(兵庫大学 副学長 大平曜子)

故 後藤英二先生のご逝去を悼む

近畿学校保健学会名誉会員・大阪教育大学名誉教授 後藤英二先生が、平成30年9月20日にご逝去されました。享年88歳でした。ここに哀悼の意を申し上げ、追悼の一文を捧げます。

後藤先生は、昭和31年3月大阪市立大学医学部を卒業され、昭和37年3月同大学院医学研究科を修了、その博士課程では、木村英一教授門下で血液生理の研究に励まれ医学博士の学位を授与されました。昭和37年4月大阪市立大学医学部助手を経て、昭和38年4月大阪学芸大学（現大阪教育大学）講師として赴任され、昭和42年4月助教授、昭和47年2月教授に昇任されました。大学院保健体育修士課程の創設に尽力され、昭和50年4月大阪教育大学大学院 教育学研究科 教授 学校保健学を担当されました。学内においては、天王寺分校主事を併任されました。退官後は、大阪女子短期大学の教授としてご活躍され、同大学の図書館長を併任されました。平成25年春に、教育研究功績者として、瑞宝中綬章を授章されました。

後藤先生は、医科学の基礎・臨床研究の視野と方法論を学校保健の実践分野に用いられました。学校現場の実践的・臨床的問題や課題は、ともすれば永年の経験や勘で以って処理されがちなところを、科学的研究・課題提起に大きな実績を残されました。

第31回近畿学校保健学会は、1984年（昭和59年）に開催されました。当時、学校現場では、児童・生徒の発育・発達過程にみられる発育加速度現象、心身のアンバランスや心のゆがみの課題があり、それを受け、「最近の子どもの発育・発達の特徴と学校保健」を統一テーマに、学会会長を務められました。また、評議員および幹事を歴任され学会発展のためにご尽力されました。

後藤先生は、自らの仕事や研究には厳しく、我々後輩を育てるためには、温かく時に厳しくご指導くださいました。ご指導賜りましたご厚情に感謝申し上げます、心よりご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

（大阪教育大学 教授 小山健蔵）

第 66 回近畿学校保健学会開催要項

第 66 回近畿学校保健学会会長 大平曜子
兵庫大学 健康科学部

第 66 回近畿学校保健学会を、下記の通り開催いたします。学会では、学校現場などでの実践報告も歓迎いたします。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

1. 学会テーマ 「チーム学校における学校保健の連携と協働」
2. 会場 兵庫大学 5号館 *講義館は変更の可能性あり
(<http://www.hyogo-dai.ac.jp/>でご確認ください)
〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家 2301
(JR 東加古川駅より徒歩約 12 分)
3. 日時, 内容 2019年7月6日(土)10:00~17:00 受付 9:30~

午前 一般演題
昼食 ミニ勉強会
午後 評議員会, 総会
教育講演『みんなの特別支援教育 ～からだづくり こころほぐし～』
講師 関西国際大学教育学部教育福祉学科 教授 中尾繁樹
シンポジウム『チーム学校における学校保健の連携と協働
ー保健教育で伝えることー』
シンポジスト 4名
司会 大平曜子 (兵庫大学健康科学部)

4. 一般演題申込, 抄録作成

演題は、2019年4月12日(金)までに、第66回近畿学校保健学会事務局までお申込みください。一般演題発表者は、共同研究者を含め正会員であることが必要です。会員でない方は、事前に入会手続きを行ってください。

抄録は、2019年5月17日(金)までに、A4サイズ1枚で作成し、第66回学会事務局宛、Eメールでお送りください。

[Eメール送付先: kinki66@hyogo-dai.ac.jp]

締め切り

演題申込	4月12日(金)
抄録締切	5月17日(金)
事前申込	6月14日(金)

5. 近畿学校保健学会奨励賞

対象者は、一般演題の発表者のうち、学部学生、大学院生、一般研究者(発表時に40歳未満)に該当する方です。該当者は演題申込書の所定の欄に○印をつけてください。

6. 参加申込, 参加費

・学会正会員 (但し, 平成 31 年度会費納入者)	1,000 円
・当日会員 (学会員ではない場合)	2,000 円
・大学院生	1,000 円
・学部学生	500 円

- ※ 参加費は学会当日、会場でお支払いください。
- ※ 学会員でも、年度会費の納入がない場合は当日会員扱いとなり、参加費は2,000円となります。
- ※ 近畿学校保健学会の会員ではなくても、また事前申込みをされていなくても、当日会員として参加できます。

7. 昼食

大学の周辺には飲食店は少なく、大学構内にコンビニと学生食堂があります。お弁当（お茶付き1,000円）を準備いたしますので、ご希望の方は 2019年6月14日(金)までに別紙3にてお申込みください。

8. 懇親会

7月6日(土)の学会終了後、17時15分から、大学食堂2階にて懇親会を開催いたします(会費4,000円)。準備の都合上、参加申込みは、2019年6月14日(金)までをお願いいたします。当日受付も可能です。ぜひご参加ください。

9. 様式等ダウンロード

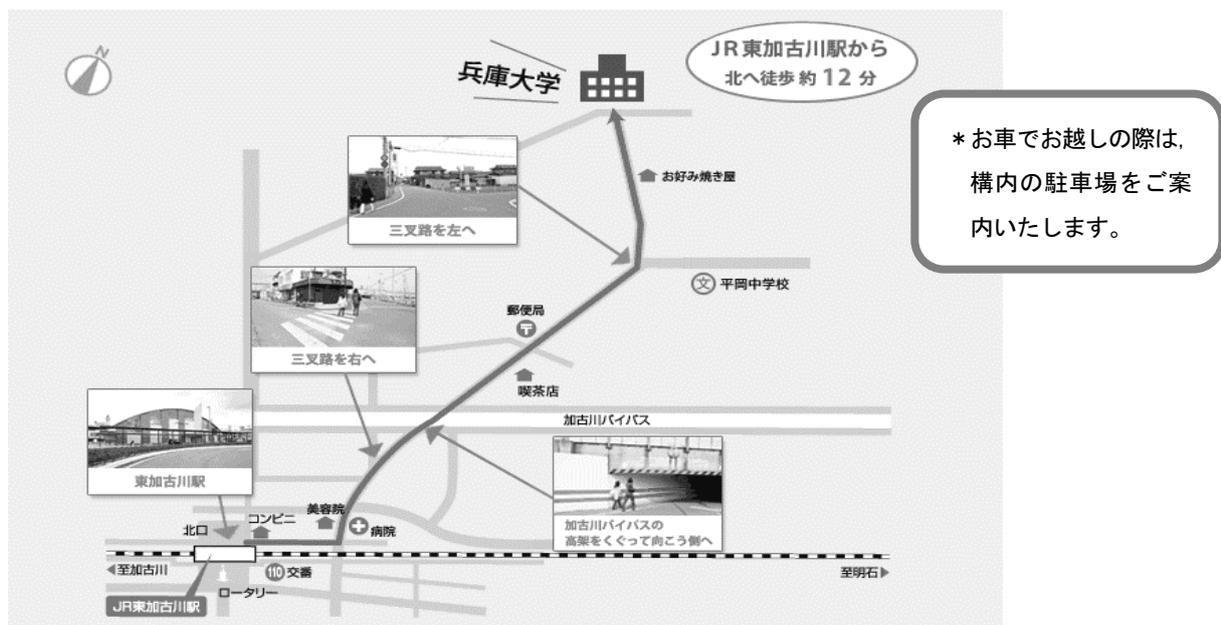
演題申込書(別紙1)、抄録様式(別紙2)、事前参加申込書(別紙3)は下記よりダウンロードできます。<http://kinki-sha.org/next/index.html>

10. 演題申込・問い合わせ先

第66回近畿学校保健学会事務局
〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301
兵庫大学看護学部看護学科：細川愛美
Tel: 079-427-9815 E-mail: kinki66@hyogo-dai.ac.jp

11. 会場までのアクセス

周辺マップ



JR 神戸線：JR 東加古川駅下車 徒歩約 12 分

JR 東加古川駅⇄兵庫大学間のスクールバス（無料）を運行（約 5 分）

演題発表・抄録原稿の作成要項

1. 演題申込

別紙1の演題申込書を学会ホームページ (<http://www.kinki-sha.org/next/index.html>) よりダウンロードし、必要事項を記入の上、2019年4月12日(金)までに、Eメールでお申込みください。

締め切り

演題申込 4月12日(金)

抄録締切 5月17日(金)

PPT提出 6月21日(金)

2. 抄録原稿作成要項

抄録原稿は、各自下記の要項にしたがって作成し、2019年5月17日(金)までに、Eメールに添付してお送りください。必要に応じて、別紙2の「原稿見本」をご利用ください。

- ・抄録原稿は、原則として、Microsoft Word で作成してください。
- ・様式は、A4用紙1ページで、上下30mm、左右25mmの余白枠を確保してください。
- ・演題名は、中央に配置して、文字は12ポイントで強調文字にしてください。
- ・一行空けて、発表者氏名、共同研究者氏名、所属を右寄せにして、10ポイントで記入してください。発表者名の前に○印をつけてください。
- ・一行空けて、キーワードを3から5個、左寄せにして10ポイントで記入してください。
- ・改行して本文となります。本文は10ポイントで2段に分け、1段当たり1行24字で、中央は3字空けて40行で収めてください。MS明朝またはMSゴシックを使用ください。
- ・本文では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述ください。必要があれば収まる範囲で、図表(モノクロのみ可)を入れてください。
- ・発表時には対象に対する倫理的配慮、利益相反(COI)を必ず示すようにしてください。
- ・ファイル名は「発表者名(例えば、兵庫花子)」,送信メールの件名は「抄録原稿」としてください。[Eメール送付先:kinki66@hyogo-dai.ac.jp]

3. 発表時刻等のお知らせ

プログラムが完成次第、発表者にEメールでお知らせします。

4. 発表についての留意事項

- ・発表は、1演題につき、発表時間8分、質疑応答時間4分を予定しています。
- ・学会当日は、発表用のプロジェクター、コンピュータ(PC)を準備いたします。
- ・発表用PCのOSはWindows10で、アプリケーションはMicrosoft PowerPoint 2016になります。発表用ファイルは、2019年6月21日(金)までにメールでお送りください。ただし、ファイル容量が5MBを超える場合は、CD-R等で郵送してください。
- ・ファイル名は「発表者名」、送信メールの件名は「発表用パワーポイント」としてください。
- ・PCを持ち込んで発表される場合、プロジェクターの接続コネクタはD-sub15ピンです。HDMIまたはiPad等のタブレットには対応していません。PCのモニター出力端子の形状をご確認のうえ、必要に応じて変換コネクタ(ケーブル)等をご用意ください。
- ・動画の使用は、原則としてお控えください(必要な場合は事務局で相談に応じますので、事前にご連絡ください)。
- ・資料を配布される場合は70部をご用意ください。

5. 問い合わせ先：第66回近畿学校保健学会事務局

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301 兵庫大学看護学部看護学科：細川愛美
Tel: 079-427-9815 E-mail: kinki66@hyogo-dai.ac.jp

一般演題発表者は、共同発表者を含めて、正会員であることが必要です。

会員でない方は、学会当日、年会費3,000円を学会事務局においてお支払いいただくか、下記郵便口座にお振り込みください。

加入者：近畿学校保健学会 加入者番号：00940-5-181826

〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1 関西福祉科学大学 大川研究室
近畿学校保健学会事務局 TEL&FAX：072-947-1307

別紙 1

※申込書は、学会ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.kinki-sha.org/next/index.html>

※一般演題発表者は、共同研究者を含め、正会員であることが必要です。

第 66 回近畿学校保健学会演題申込書

演題名
発表者氏名，共同発表者氏名，所属（連名のときは発表者名の前に○印，新入会員には*印）
連絡先住所 〒 氏名 E-mail アドレス TEL&FAX
発表要旨（100 字程度）
◎「近畿学校保健学会奨励賞」受賞資格（一般演題の筆頭者で 40 歳未満とする。ただし，学部学生，大学院生は年齢を問いません。）を有しています。 （ ）【該当する場合は（ ）内に○をつけてください。】

注意事項

1. 演題申込締切：2019年4月12日(金)（必着）
2. 申込書送付先：E-mail：kinki66@hyogo-dai.ac.jp
3. 申込書は、学会ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、Eメールに添付してお送りください。
4. ファイル名は「申込者名」、送信メールの件名は「申込書」としてください。
5. 記載事項の訂正はできませんのでご了承ください。
6. 近畿学校保健学会奨励賞に該当する方はご記入ください。
7. その他については、開催要項をご覧ください。
8. 抄録原稿は、作成要項に従い作成の上、Eメールに添付してお送りください。
抄録原稿の締切は、2019年5月17日(金)です。

事務局使用欄

受付番号

抄録原稿受付日： 月 日

発表時間 : 月 日 時 分から 時 分まで（ 会場）

発表時間連絡 : 月 日

別紙 2

※本用紙は、学会ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.kinki-sha.org/next/index.html>

※不要箇所を削除し、様式を整えてお使いください。

演題名 (12 ポイント, 中央, 強調文字)

○発表者氏名, 共同発表者氏名, 所属 (10 ポイント, 右寄せ)

【記入例】○兵庫花子¹⁾, 加古川太郎²⁾

1) 兵庫大学 2) 兵庫大学短期大学部

(1行空ける)

キーワード (3~5 個, 10 ポイント, 左寄せ)

(1行空ける) 本文 (2段組, 10 ポイント, 1段あたり 40 行, 1行 24 文字, 中央は 3 文字空ける)

【目的】

【方法】

【結果】

【考察】

- ・原稿はA4用紙1ページで、余白は上下30mm、左右25mm
- ・演題名：中央に配置して、文字は12ポイントで強調文字
- ・1行空けて、発表者氏名、共同研究者氏名、所属を右寄せにして、10ポイント、発表者名の前に○印
- ・1行空けて、キーワードを3~5個、左寄せにして10ポイント
- ・1行空けて、本文
本文は10ポイントで2段組、1段当たり40行、1行24字、中央は3文字空ける
書体は、MS明朝またはMSゴシック
- ・本文では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述
- ・抄録原稿の締切は、2019年5月17日(金)

別紙3

※申込書は、学会ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.kinki-sha.org/next/index.html>

第66回近畿学校保健学会 事前参加申込書

2019年 月 日申込

◎学会参加，懇親会参加，お弁当申し込みの方は，各該当欄に○印をつけてください。

氏名	所属	会員・学生等	学会参加	懇親会参加	お弁当申し込み
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			
		正会員 当日会員 大学院生 学部学生			

注意事項

1. 事前参加申込締切：2019年6月14日(金) (必着)
2. 事前参加申込書送付先：E-mail：kinki66@hyogo-dai.ac.jp
3. 事前参加申込書は、学会ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、Eメールに添付してお送りください。
4. ファイル名は「申込者名(複数の場合、代表者名)」，送信メールの件名は「事前参加申込書」としてください。

◎お問合せ先

第66回近畿学校保健学会事務局

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301 兵庫大学看護学部看護学科：細川愛美

Tel: 079-427-9815 E-mail: kinki66@hyogo-dai.ac.jp

第7回研修セミナー

テーマ：「学校不適應をおこす子どもたちの理解とその関わり方」

講師：竹端佑介（大阪国際大学人間科学部人間健康科学科 准教授）
臨床心理士，スクールカウンセラー

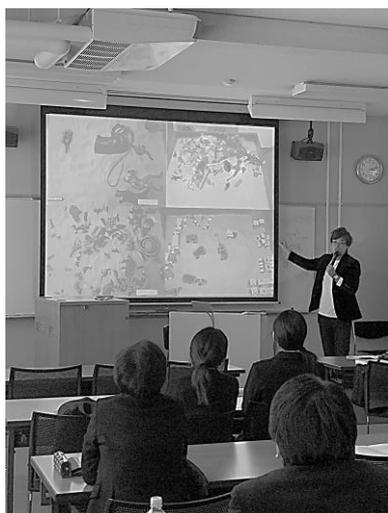
昨年の第6回研修セミナーでは，常任幹事でもある笠次良爾先生に「運動器検診について」ご講演いただきました。第7回では本学会の会員で実際に学校現場においてスクールカウンセラーとして従事されています竹端佑先生に「学校不適應をおこす子どもたちの理解とその関わり方」についてご講演いただきました。参加者は総数12名，内訳は養護教諭2名，養護教諭を目指す大学生5名，大学関係者に参加いただきました。

セミナーでは，まずスクールカウンセラーの役割について自身の体験を交えながら，先生方が学校現場で非常に苦勞されている事柄が紹介されました。学校不適應をおこす子どもたちには，本人が抱える問題として注意欠如多動症，自閉症スペクトラム症といった発達障がいの子もただでなく，いじめなどの友達関係から学校不適應を引きおこす者が存在し，さらに周りの大人による虐待やネグレクトなどの背景要因もあることを臨床心理学

の視点を加えながら詳しく解説されました。特に，学校不適應の子どもとの実際の関わりについて，子どもの変化がみられた箱庭療法の映像も紹介されました。参加者からは「自閉症の子どもたちと関わる時には色彩に気をつける必要があることや自分たちと見ている視点が違うことを考えながら子どもたちと接したい」，「保健室にはこのような子どもたちに合わせた落ち着ける環境作りが必要」などの感想もいただきました。

最後にストレスマネジメントとして，私たち自身でも行える腹式呼吸法や筋弛緩法，ボディースキャンやタッピング方法について実習を交えながら解説されました。参加者からも「リラックス法だけでなく，子どもたちのストレスマネジメントの指導に生かしたい」との感想もいただき，有意義な研修セミナーとなりました。今後，益々のご活躍を期待いたします。

（常任幹事 後和美朝）



紹介された箱庭の変化



タッピングの実際

研修セミナーの風景

平成 30 年度

第 2 回近畿学校保健学会幹事会議事録

日時：平成 30 年 10 月 8 日（月・祝）

14:00～15:00

場所：大阪教育大学天王寺キャンパス 東館
第 1 講義室

出席者：【幹事長】白石

【常任幹事】大川，笠次，鬼頭，後和

【幹事】（滋賀）板持，谷川，藤居

（京都）井上

（大阪）古角，松永，吉岡

（兵庫）森脇，川畑，中村，西岡

（奈良）高田

（和歌山）

オブザーバー 大平（兵庫）

（計 18 名敬称略・順不同）

議 題：

1. 第 65 回近畿学校保健学会について

小谷年次学会長に代わり井上幹事より第 65 回年次学会について，成功裏に終えたことに対する感謝の言葉が述べられた。

2. 学会新企画について

白石幹事長より，6 年かけて全 6 回で完結した学会新企画の「学校保健分野における研究の進め方 ここが聞いてみたいところ」について，原稿をもとに説明され，執筆して頂いた先生方に原稿の校正を終えた後，学会通信 152 号とともに会員に発送することで了承された。

3. 第 7 回研修セミナーについて

後和常任幹事より，学業不振や友人関係等の様々な悩みや課題を抱え，学校不適應をおこす子どもたちが少なくないことから，第 7 回のテーマを「学校不適應をおこす子どもたちの理解とその関わり方」としたい旨の説明がなされ，了承された。講師は現在スクールカウンセラーとしても従事している大阪国際大学人間科学部人間健康科学科准教授の竹端佑介氏とし，12 月 15 日に大阪教育大学天王寺キャンパス東館第 2 講義

室で開催されることとなった。

4. 選挙管理委員会の発足および選挙日程について
白石幹事長より，今年度末に役員改選の行われるために，各地区より選挙管理委員として谷川（滋賀），井上（京都），後和（大阪），春木（兵庫），辻井（奈良），松本（和歌山）が選出されたことが説明され，了承された。また，大川常任幹事より，被選挙権の資格を有するためには平成 28～30 年度の会費納入が必要である旨の説明がなされ，会費未入金者への催促の連絡を幹事に依頼された。なお，本幹事会の後，第 1 回選挙管理委員会が開催されることとなった。
5. 第 66 回近畿学校保健学会について
年次学会長の小平曜子氏より資料をもとに，テーマを「チーム学校における学校保健の連携と協働」とし，2019 年 7 月 6 日に兵庫大大学にて開催したい旨が説明され，了承された。
6. その他
特になかった。

報 告：

1. 学会通信 151 号の構成について
後和常任幹事より，資料をもとに学会通信 151 号の概要が説明され，加筆訂正がなされた。
2. 郵便料金値上げに対する対応
大川常任幹事より，学会通信の発送に利用しているクロネコ DM 便の送料の値上げに伴い，学会通信の送料の総額が予算額を超える可能性があることが報告された。なお，格安送料の民間業者の活用，学会通信の PDF による配信，さらにオンラインによる役員選挙等の経費削減策が提案され，今後の検討課題となった。
3. その他
平成 30 年 7 月 8 日に 92 歳で逝去された名誉会員の近藤文子先生（兵庫），平成 30 年 9 月 20 日に 88 歳で逝去された名誉会員の後藤英二先生（大阪）に対して黙祷を捧げ，学会通信に追悼文を掲載することが了承された。

平成 30 年度

第 1 回選挙管理委員会議事録

日時：平成 30 年 10 月 8 日（月・祝）

15:00～16:00

場所：大阪教育大学天王寺キャンパス 東館
第 1 講義室

1. 選挙委員会委員長の選出

委員長は互選により以下のように決定した。

選挙管理委員長：後和美朝（大阪）

選挙管理委員：谷川尚己（滋賀）

井上文夫（京都）

春木 敏（兵庫）

辻井啓之（奈良）

松本健治（和歌山）

なお、兵庫県は鬼頭英明氏、奈良県は笠次良爾氏が代理出席した。

2. 選挙日程

選挙日程は下記のように決定した。

・第 2 回選挙管理委員会

幹事および評議員選挙投票用紙の送付

日時：1 月 27 日（日）11 時～

場所：関西福祉科学大学天王寺サテライト
キャンパス

但し、発送は翌日の 1 月 28 日

・幹事および評議員選挙投票期間

2 月 8 日（金）消印有効

・第 3 回選挙管理委員会

開票および当選通知の送付

日時：2 月 14 日（木）13 時～

場所：関西福祉科学大学天王寺サテライト
キャンパス

・当選通知の確認期間

承諾締め切り：2 月 28 日（木）

3. 選挙名簿の確認

- ・会費納入、所属府県変更希望は年末までに行うように会員に対して学会通信および学会ホームページで催促することとなった。
- ・各地区の代表幹事が現時点の会費納入状況を記した名簿で確認し、個別に会費の納入を促すこととなった。

4. その他

- ・幹事、評議員とも得票数の上位から選出し、得票数が同点の場合は抽選により選出することとなった。
- ・開票時点で次点として 3 名程度選出し、辞退者が出た場合、次点の上位者から順次当選を通知することとなった。
- ・投票用紙の返信については郵便料の削減のために料金後納便を利用せず、切手代については会員負担となった。
- ・インターネット投票については次回の役員改選時に導入を検討することとなった。

以上

編集後記

2018 年度は、夏から秋にかけて毎週のようにやってきた台風、北海道や大阪で発生した地震、西日本など各地で発生した豪雨、日本歴代最高気温を記録した猛暑など、今までになく自然災害の多い年になりました。先生方の地域では被害はなかったでしょうか。

先日、役員選挙がありました。私たちの任期はあと数ヶ月となりますが、最後までしっかり頑張る、次の幹事長にバトンを渡す準備をしたいと思えます。会員の増加策など色々と課題はありますが、近畿学校保健学会がさらに発展していくことを祈念しています。

(常任幹事 大川尚子)